

## 第7章 文化財の一体的・総合的な保存・活用に関する方針と措置

### 第1節 津久見市の関連文化財群

#### (1) 関連文化財群の設定方針

関連文化財群とは、「地域の多種多様な文化財を歴史文化の特性に基づくテーマやストーリーに沿って一定のまとまりとして捉えたものである。まとまりをもって扱うことで、未指定文化財についても構成要素としての価値付けが可能となる。」（「文化財保護法に基づく文化財保存活用大綱・文化財保存活用地域計画作成等に関する指針」令和7年（2025）3月最終変更・文化庁）として設定するものである。地域に所在する様々な文化財を歴史的、地域的な関連性（ストーリー）に基づき、一定のまとまり（群）として捉えることにより、歴史文化を活かした文化財の一体的・総合的な保存・活用につなげる。

本市に残る文化財は一見すると無関係に散らばっているように見えるが、個々の文化財の内容や時代背景を整理していくと、共通した内容やつながりが分かる。その共通した内容やつながりで複数の文化財を一体的に捉えることで、今まで明らかではなかった文化財の新たな価値を見出すことができる。そこで、その共通した内容やつながりをストーリーとして語ることで、本市の歴史文化の理解を深め、市民が文化財を身近なものに感じられることを目的として関連文化財群を設定する。

#### (2) 関連文化財群の考え方

第3章で挙げた本市の歴史文化の特性を物語る多様な文化財を共通する背景や文脈を持つストーリーでまとめ、相互の関連性を踏まえた一体的・総合的な保存・活用に向けた取組を進めていく。そして、広い視点からの歴史文化への関心・理解を促すと同時に、構成する個々の文化財の価値を見直し、保存・活用に努める。

なお、本市の関連文化財群の設定や群を構成する文化財の抽出は次の基準や要件に留意して行った。

##### ① 関連文化財群設定の基準

関連文化財群設定の基準は以下のとおりとする。

- ・本市を語る上で欠かせない特徴的な自然環境と、その環境下で生み出された文化財を類型に捉われることなく取り上げ「津久見らしさ」を表すストーリーとする。
- ・本市の歴史文化の特性を反映し、その魅力を分かりやすく伝えていくストーリーとする。
- ・複数の構成文化財からなるものとする。
- ・構成文化財に共通する保存・活用のテーマ等が見出せ、効率の良い措置を図れるものとする。
- ・関連文化財群の効果がまちづくりや観光振興、住民の活動に波及するものとする。
- ・市民が地域の歴史や文化を知り、誇りや自信を持てるような内容とする。
- ・市民が身近に残る文化財の価値を理解し、地域づくりに役立てていける内容・構成とする。

## ②構成文化財抽出の要件

関連文化財群を構成する個別の文化財の抽出要件は、以下のとおりとする。

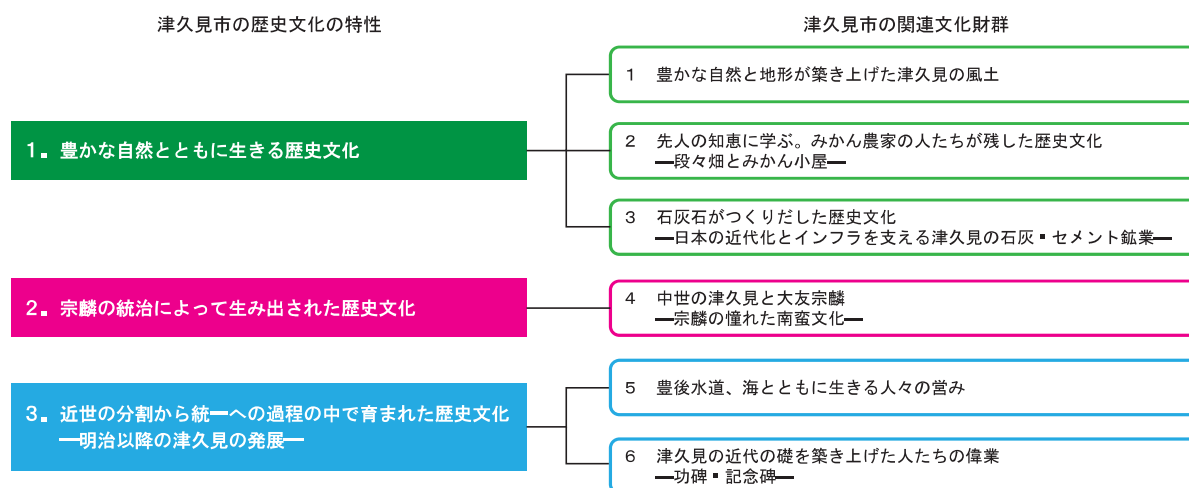
- ・一定の価値が把握され、ストーリーとの関連性が説明できるもの。
- ・有形のものは存在が把握されているもの。
- ・見学可能であるもの、もしくは敷地内に入ることができなくても、外部から見るができるもの。ただし、見学可能な時期・期間があるものも含む。
- ・市が所蔵する文化財で通常は公開していないが、公開の機会を設けることが可能なもの。

以上の点に留意し、本市の歴史文化の特性を踏まえ、六つの関連文化財群を設定する。ただし、関連文化財群設定の基準並びに要件を精査した上で設定する。

なお、今後、調査・研究の進展や市民の発案により、さらなる関連文化財群の充実と設定を進める。

## (3) 津久見市の関連文化財群

本市の歴史文化の特性と関連文化財群との関係を下図に示す。



## 関連文化財群 1：豊かな自然と地形が築き上げた津久見の風土

### 【概要】

豊後水道に面したリアス海岸や津久見湾を囲む山々は、風光明媚な景観と温暖な気候を育み、風土を築き上げてきた。こうした豊かな自然や地形のもと、先人は温暖な気候や山の斜面、海や山の資源を活用してきた。

本市は九州山地の北東端にあたり、祖母・傾山地から北東に延びる支脈が豊後水道に落ち込む位置にある。その海岸線は典型的なリアス海岸で、海のすぐ背後に山が迫る地形である。三方を鎮南山・姫岳・碁盤ヶ岳・彦岳といった山地で囲まれ、海側は黒潮を運ぶ豊後水道に面することから、気温の年較差が小さく温暖な気候である。特に、海上の暖かい空気の影響を受け、冬でも冷え込みの少ない半島や海岸には連続するウバメガシ等の樹林やアコウ等の自生木が生育する。

また、市内に様々な種類の岩石が集積している（第1章第1節図8参照）。非常に硬い岩石であるチャートが広範囲に分布する日代地域から四浦半島にかけては、観音崎（四浦）のように、チャートからなる岬部が見られるほか、特に高浜海岸で、見事な地層の褶曲を見ることができる。深良津の泥岩の海食洞等の波による浸食を受けた地形や湾に浮かぶ多くの島々、久保泊から間元、保戸島で多く見られる岩礁群等のリアス海岸を特徴付ける地形が各所で見られ、その雄大な景観は自然の造形美を感じさせる。また落ノ浦には、チャートの割れ目にできた自然の洞窟があり、権現洞窟と呼ばれ、観音信仰が伝わる。

網代島に広がる地層からは、生物大量絶滅直後の連続した記録や2億4,000万年前の宇宙塵（流れ星のかけら）が発見されている。この宇宙塵は、保存状態が良好で、発見当時（平成23年（2011））は世界最古のものであった。また、江ノ浦の海岸沿いのチャート層からは2億1,500万年前の地球に巨大隕石が衝突した痕跡が見つかった。これらは太古の地球や宇宙の歴史を記録した学術的に価値の高い貴重なものである。

さらに、観音崎の延長上に浮かぶ地無垢島・沖無垢島に、恐竜が生きていた時代の礫岩・砂岩・泥岩が見られ、これらの地層からは約1億年前の二枚貝化石等が見つかった。また、地無垢島の北端の海岸から沖無垢島を望むと、四浦半島と同様に、海食崖や海食台の雄大な自然景観を楽しむことができる。

そのほか、海岸沿いの水晶山跡から胡麻柄山、碁盤ヶ岳に広がる石灰岩の山塊は生物の遺骸が堆積してできた生物由来の岩石で、「フズリナ」と呼ばれる有孔虫の化石が見つかった。胡麻柄山の山麓に、うどん淵（上青江長野）等、石灰岩中にできた淵が数多く確認されており、その淵にまつわる伝説が残る。また、現在は消滅した水晶山採石場からは数万年～数十万年前と推定されるトラヤカメの化石が見つかった。なお、青江地域では、青江川を挟んで南側に石灰岩が、北側に約9万年前の阿蘇山噴火の火砕流が堆積した阿蘇溶結凝灰岩が広がる。

こうした自然や地形のもと、先人は温暖な気候や山の斜面、海や山の資源を活用してきた。このように、豊後水道に面したリアス海岸や津久見湾を囲む山々は、風光明媚な景観と温暖な気候を育み、風土を築き上げてきた。



畑地区からの遠望景観

構成文化財一覧

番号	名称	類型	指定等
1	二村薫調査記録	有形文化財（美術工芸品（歴史資料））	市指定
2	明神岩之碑	有形文化財（石造物）	未指定
3	道尾磨崖五輪塔	有形文化財（石造物）	市指定
4	中ノ島の観音像	民俗文化財（有形の民俗文化財）	未指定
5	間元崎の地藏像	民俗文化財（有形の民俗文化財）	未指定
6	男郎淵・女郎淵の伝説	民俗文化財（無形の民俗文化財（説話・伝説））	未指定
7	白石祭り	民俗文化財（無形の民俗文化財（年中行事））	未指定
8	瀬立て	民俗文化財（無形の民俗文化財（年中行事））	未指定
9	深良津の泥岩の海食洞	記念物（名勝地）	未指定
10	落ノ浦権現洞窟	記念物（名勝地）	未指定
11	網代島	記念物（名勝地）	未指定
12	うどん淵	記念物（名勝地）	未指定
13	間元海峡	記念物（名勝地）	未指定
14	姥目のウバメガシ	記念物（動物・植物・地質鉱物）	県指定
15	姥目公園ウバメガシ	記念物（動物・植物・地質鉱物）	市指定
16	千怒新地ウバメガシ	記念物（動物・植物・地質鉱物）	市指定
17	アコウ	記念物（動物・植物・地質鉱物）	市指定
18	沖平神社のアコウ	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
19	青江川下流域で捕獲されたオオウナギ	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
20	間元の砂岩岩脈	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
21	高浜海岸の褶曲	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
22	網代島チャート	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
23	網代島の黒色泥岩	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
24	網代島の宇宙塵	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
25	網代島の放散虫化石	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
26	江ノ浦のチャート（隕石衝突の痕跡）	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
27	地無垢島の赤紫色礫岩と緑灰色礫岩	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
28	無垢島の二枚貝化石	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
29	地無垢島の斜交層理	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
30	無垢島の海食台	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
31	八戸地区から産出したフズリナ	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
32	水晶山から産出したトラ化石	記念物（動物・植物・地質鉱物）	未指定
33	四浦展望台から望む豊後水道	文化的景観	未指定
34	遠見山から見た高甲岩	文化的景観	未指定
35	観音崎	文化的景観	未指定
36	彦ノ内川流域の段々畑のみかん園	文化的景観	未指定
37	西ノ内川流域の段々畑のみかん園	文化的景観	未指定
38	千怒川流域の段々畑のみかん園	文化的景観	未指定
39	津久見の石灰石鉱山	文化的景観	未指定
40	水晶山跡地	文化的景観	未指定
41	未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選	文化的景観	未指定
42	遠見山から見た四浦半島	文化的景観	未指定
43	畑地区からの遠望景観	文化的景観	未指定
44	落ノ浦権現社	由緒地（神社）	未指定
45	沖吉島祠	由緒地（堂宇・小祠）	未指定



落ノ浦権現洞窟



間元海峡



網代島



八戸地区から産出したフズリナ

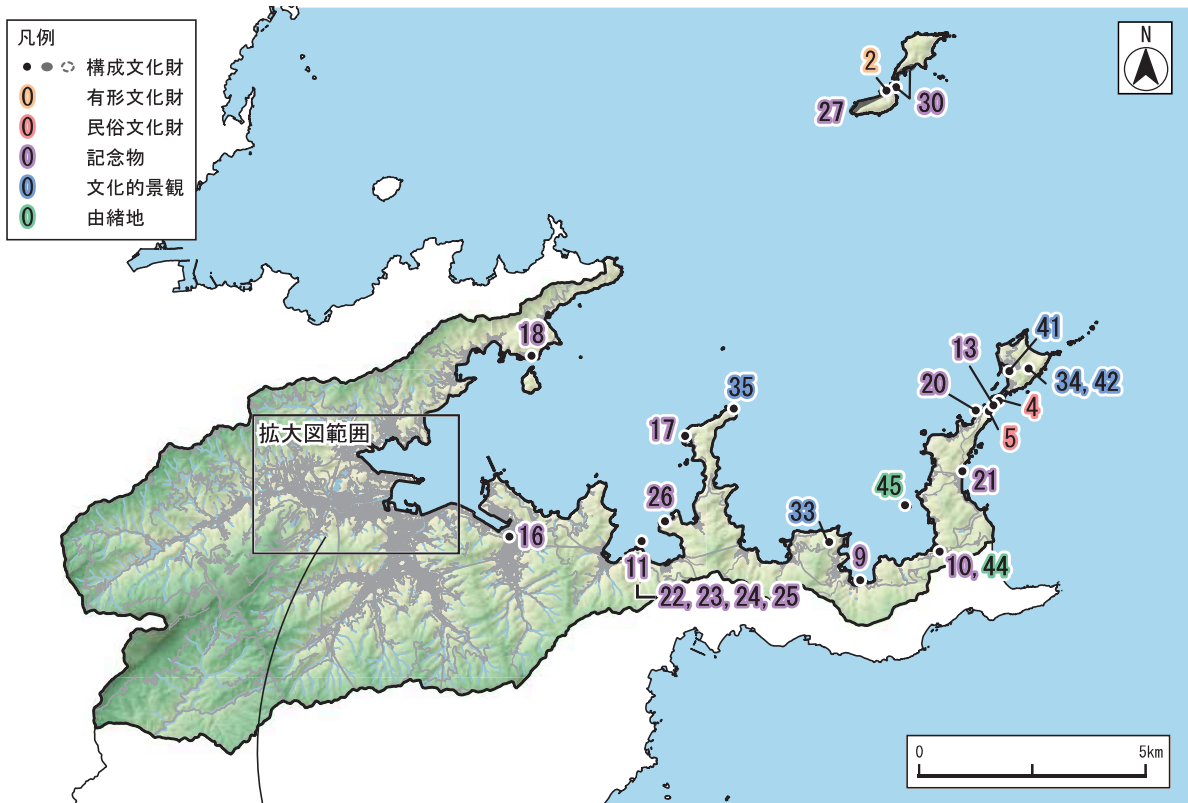


図 24 関連文化財群 1 の構成文化財分布図

※塗りつぶしは、27 地無垢島の赤紫色礫岩と緑灰色礫岩の範囲

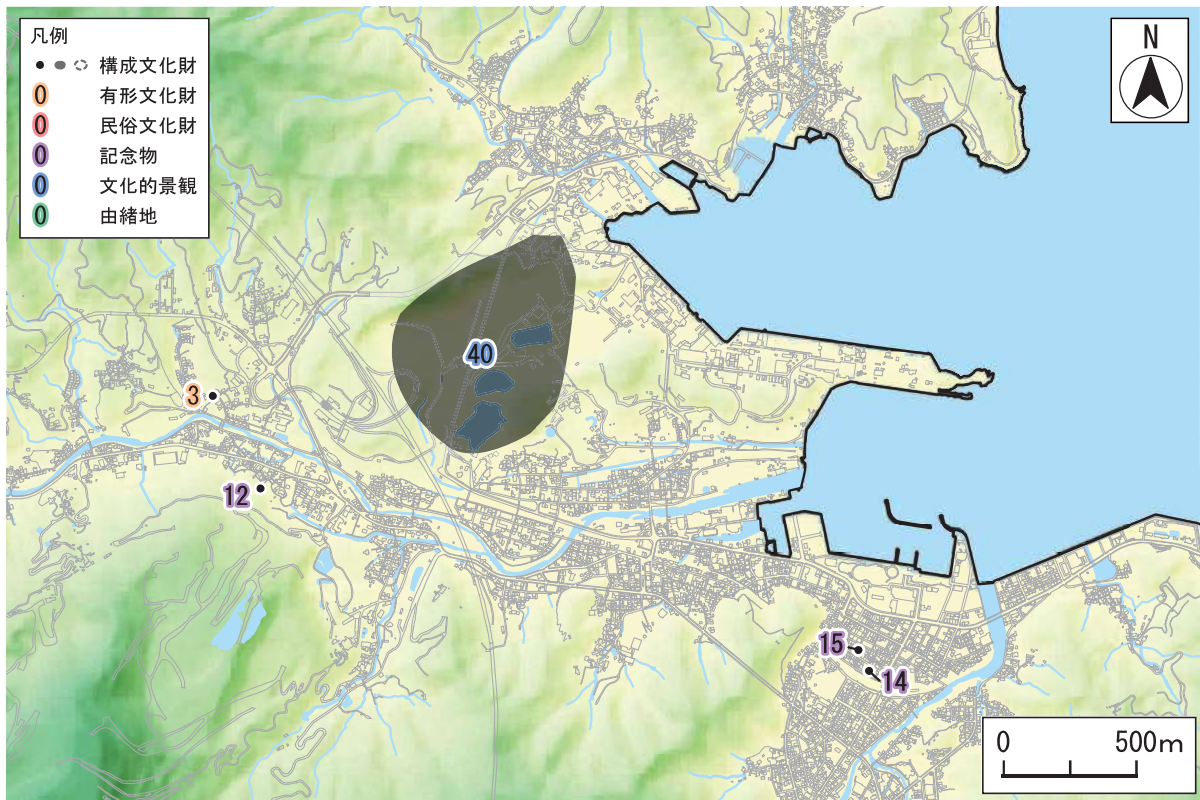


図 25 関連文化財群 1 の構成文化財分布図（拡大版）

※塗りつぶしは、40 水晶山跡地の範囲